

各校の「推薦」の条件は、調査書を柱としますが、「受験生のよい点」を積極的に評価する学校が多くあります。9月から12月の間に学校が個別相談を行い、受験生・保護者と会って推薦となる条件に当てはまるかどうか提示する学校がほとんどです。

多くの学校が コース別の募集で 入試を実施

埼玉県多くの私立高校は、普通科のなかに「特進コース」「進学コース」「アルファコース」などの名称でさまざまなコースや類型を設置しています。そして、募集もコース別で行われます。

入学後は、それぞれのコースで、生徒個々の進路希望に応じ、きめ細かいカリキュラムによって指導が行われます。

つまり、学校選びの際に「どの高校を受験するのか」を考えるのはもちろんのことですが、その学校の類型・コースをよく調べ「どのコースを受験するのか」をしっかりと考えて選択することが大切です。

とくに、同じ学校でも、コースによって学力の目安が違ふことが多いので要注意です。

私立高校入試は 個別相談を受けて おくことが重要

埼玉の私立高校では、9月から12月の学校説明会や個別

相談会で、「個別相談」を実施しています。これは学校をよく知って受験してほしい、との学校の考えからです。個別相談では、学校の特色、授業や行事、大学進学実績を尋ねることができます。第1志望（単願）と併願の違いや、入試での出題傾向や合格者数、難度などの情報を詳しく聞くこともできます。

生徒側から自分の中学校での成績や、地域での一斉試験の結果を示して、合格の可能性を尋ねることもできます。

とくに第1志望で入学してきた生徒は高校入学後に大きく伸びることが多いので、第1志望の生徒を優遇する学校が多く見られます。

私立高校入試は 1月22日以降で 多くが複数回入試

入試は単願・併願に、推薦・一般などが組み合わせられ、さまざまなパターンで行われます。入試科目は、ほとんどの学校で単願・併願ともに、国語・数学・英語の3教科で学力試験が行われています。このほか、5教科実施校もあれば、1教科または2教科を選択して実施する学校もあります。

来年度の入試日程ですが、埼玉の私立高校は、平成28年1月22日（金）以降に入試を行うことを申し合わせています。入試日程、回数、単願・併願の募集人員などは各学校独自に決定されます。試験日を複数回設定して、受験生に受験機会を多く提供している学校がほとんど

です。

例年1月22日と23日に大半の学校が入試を行っており、なかには2日とも入試を行う学校があります。

1月24日以降も入試を行う学校がありますが、2月にかけて入試を行う学校は減っていきます。3月10日の公立高校合格発表後、補欠募集をする学校がありますが、一部の学校のみになります。

こうしたことから、埼玉の私立高校を受験する生徒は、それが第1志望であるかどうかにかかわらず、なるべく早い時期に合格を獲得しておくに越したことはありません。

**平成28年度入試日程
（学力試験日）**
私立高校
1月22日（金）以降
公立高校
3月2日（水）

用語の解説

単願（専願）…第1志望の学校で、原則として合格したらその学校に入学する生徒を対象に行う試験。

単願推薦…単願で受験する生徒に対して、中学3年次の成績や学校活動を考慮して入試の判定を行う試験。校長推薦、自己推薦、保護者推薦など学校によって制度が異なる。

併願…第1志望ではなく、第2、第3志望などで受験する生徒を対象に行う試験。

併願推薦…併願で受験する生徒に対して、中学3年次の成績や学校活動を考慮して入試の判定を行う試験。校長推薦、自己推薦、保護者推薦など学校によって制度が異なる。